

電子・電機・産業機械等業種の進捗状況の概要(2016年度実績)

	目標指標	基準年度 /BAU	削減目標 上段:2020年目標 下段:2030年目標	2016年度実績	進捗率 上段:2020年目標 下段:2030年目標	想定比	2017年度 の見通し	CO ₂ 排出量 2016年度実績 (万t-CO ₂)	低炭素製品・サービス 等による他部門での 貢献	海外での 削減貢献	革新的技術の 開発・導入	2016年度における 削減目標の変更履歴
電機・電子温暖化対策連絡 会	エネルギー 原単位改善 率	2012年度	▲7.73%	▲13.22%	171%	-	-	1,397.8	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ	-
			▲16.55%		80%							
日本ベアリング工業会	CO ₂ 原単位	1997年度	▲23%	▲23.9%	104.0%	94.2%	○	78.0	リストアップ	リストアップ ・ 定量化	リストアップ	-
			▲28%		85.4%							
日本産業機械工業会	エネルギー 原単位	2008～2012年 度5か年平均(暫 定目標)	年平均▲1%	▲13.0%	172.7%	-	-	55.4	リストアップ	-	-	-
	CO ₂ 排出量	2013年度	▲6.5%	▲7.5%	115.4%	-	-					
日本建設機械工業会	エネルギー 原単位	2008～2012年 度5か年平均	▲8%	▲20.5%	256%	-	-	40.9	リストアップ ・ 定量化	-	-	-
		2013年度	▲17%	▲5%	30.1%							
日本工作機械工業会	エネルギー 原単位	2008～2012年 度5か年平均	▲7.7%	▲17.1%	222.9%	433.9%	○	33.4	リストアップ	-	リストアップ ・ 定量化	-
			▲12.2%		140.5%							

(注1)2016年度実績について、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。

(注2)基準年度目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2016年度実績の比率。【進捗率=(基準年度の実績水準-当年度の実績水準)/(基準年度の実績水準-2020年度の目標水準)×100(%)】

(注3)BAU目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2016年度実績の比率。進捗率【BAU目標】=(当年度のBAU-当年度の実績水準)/(2020年度の目標水準)×100(%)

(注4)「想定比」は、2016年度について予め想定した水準と比較した実績値の比率。【想定比=(基準年度の実績水準-当年度の実績水準)/(基準年度の実績水準-当年度の想定した水準)×100(%)】

(注5)「CO₂排出量」は調整後排出係数を用いた。

(注6)「策定目標の見直し」は、低炭素社会実行計画において目標を変更した年度及びその水準。

(注7)低炭素製品・サービス等による他部門での貢献は、リストアップ(定量化含む)、-(検討中)と表記

(注8)海外での削減貢献は、リストアップ(定量化含む)、-(検討中)と表記

(注9)革新的技術の開発・導入は、リストアップ(定量化含む)、-(検討中)と表記